

駒ヶ根民報

No.1336

2015.3.1
日本共産党
駒ヶ根市委員会
TEL 83-2969

2015年第1回駒ヶ根市議会開会 予算全会計は265億8千2万円

2月25日に駒ヶ根市議会第1回定例会が開会され予算案が提案されました。一般会計と10の特別・企業会計合計で265億8千2万円です。

主な新規・拡充事業

保育料の軽減を第3子は50%、第4子以降は無料になります。経塚保育園の改築等に今年度は4億6千万円。自然災害への危機管理雨量計の設置4基1270万円です。市の合計は9カ所になります。JA商業施設(アイパルいなん)事業補助に7700万円。中割経塚線西側延伸に3億円。駒ヶ岳スマートインターチェンジ、アクセス道路整備9千万円。市営住宅経塚団地建て替え事業に7858万円。地籍調査は北下平に着手し4523万円。十二天の森用地取得に1億5千万円。市民体育館大規模改修事業3億4千80万円などです。

市の財政見通し

過去最大規模の予算となり、市債は2億8千600万円多い17億9千万円となります。ふるさとづくり基金から財源不足額9700万円取り崩します。一方で借金の返済は、前年度

2015年度(平成27年)予算概要

- 一般会計予算、159億9500万円。前年比、14億9800万円、10.3%増。
- 特別会計・企業会計予算、105億8502万円。前年比 2億9,784万円 2.9%増。
- 全会計予算、265億8002万円。前年比、17億9,584万円、7.2%増。
- 市税収入は46億7,500万円で4,924万円1.0%の減。個人は1,750万円減、法人は1,170万円の増。固定資産税は4,284万円減。
- 市債残高 一般会計
 - ・ 新規借入 17億9,280万円。前年比2億8,640万円の増。
 - ・ 平成27年度末の市債残高見込みは、190億円程度。五千万円程度減。



より1億4500万円減少し、当面はさらに減少傾向で推移する見通しとなります。

26年度補正予算

国の緊急経済対策で地域消費喚起の、プレミアム付き商品券額面1万2千円分を1万円で8千セット。住宅リフォーム

支援に1500万円。

高齢者世帯応援に、商品サービス購入券5千円と第3子以上の子どもに応援券一人1万円配布。この予算は27年度に繰越になります。

国民健康保険税

27年度は据え置き

国民健康保険は被保険者や所得の減少などにより保険税の増収が見込めない状況にあり、一般会計から追加繰り出しにより27年度は据え置きとなりましたが28年度は引き上げざるを得ないとのこと。

介護保険 特別会計

保険料引き上げ

第6期(平成27年から29年度)の介護保険料(基準月額)が300円 5.8%引き上げられ5490円となります。

国の制度改正(改悪)によって65才以上高齢者の負担割合が21%から22%に引き上げられ、いままでも1割負担の利用料が2割に所得によって引き上げられます。90人程度が影響を受けます。

さらに介護報酬が平均4.4%引き下げられ介護事業所が成り立たなくなる危険が危惧されます。国のこのような介護から遠ざける施策は許されません。国に抗議と見直しを要請しつつ市の対応を求めます。

一般質問 通告項目

- ☆竹村ほまれ議員
- ① 介護負担を軽減させ市民に優しい福祉市政を
- ② いのちと暮らし・地域を守る公共交通を
- ③ 健やかに育む教育環境の充実を

☆坂本やすひこ議員

- ① 過去最大の予算で財政の見直しは
- ② 農業振興と地域活力
- ③ ゴミの分別収集の強化と資源化の推進を

第1回(3月)定例市議会日程

2月24日(火)	議会全員協議会
25日(水)	市議会開会 提案説明 質疑
26日(木)	一般質問通告
2月27日(金)	質問ヒヤリング
3月5日(木)	6日(金) 一般質問
9日(月)	10日・11日 予算特別委員会
12日(木)	総務産業委員会
13日(金)	文教厚生委員会
18日(水)	本会議 委員長報告 質疑 討論 採決